

マルチステークホルダーの共創を促進する ESD推進ネットワークの仕組み

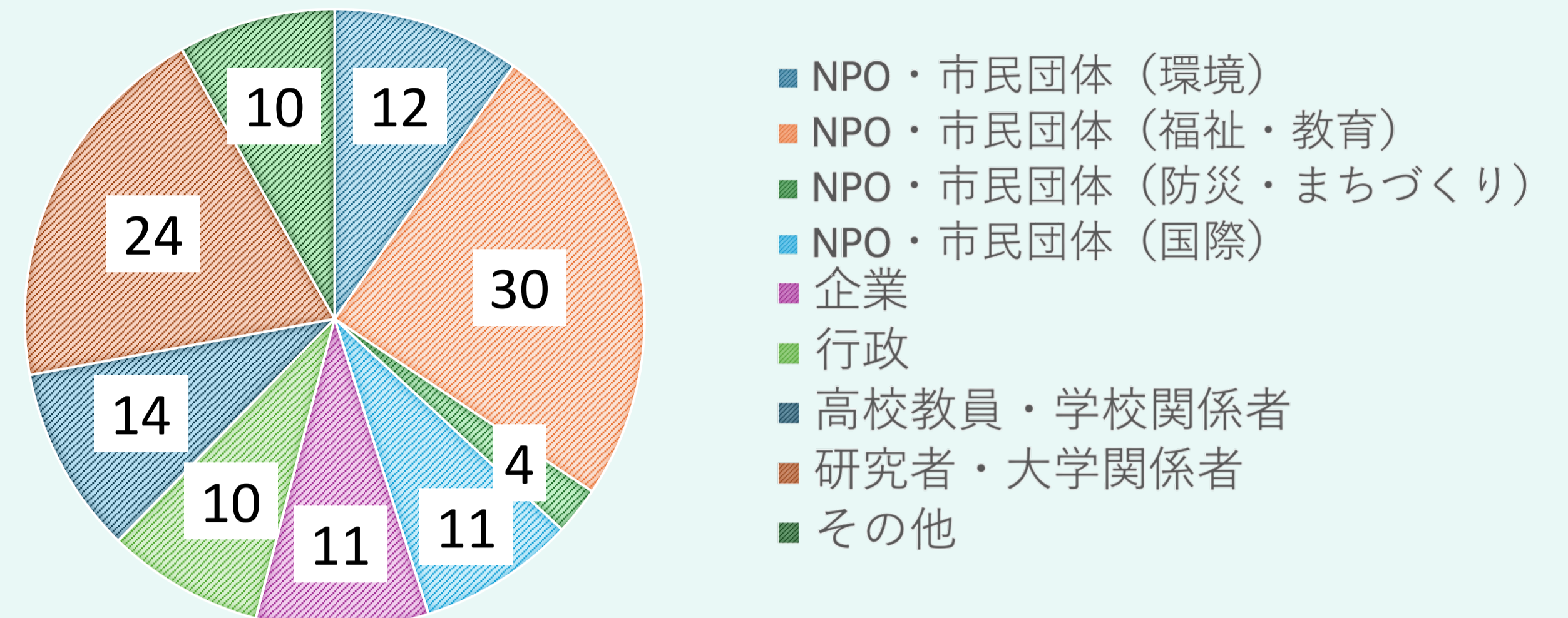
後藤聡美（ESD推進ネットひょうご神戸（RCE兵庫-神戸）・神戸大学）

ESD推進ネットひょうご神戸（RCE兵庫-神戸）とは

教育機関、地方公共団体、市民団体、企業等のESD実践者が集い、兵庫県・神戸市等において、ESDを推進することを目的に2007年に設立。2026年3月現在、メンバー数は126名。事務局は神戸大学大学院人間発達環境学研究科ヒューマン・コミュニティ創成研究センター。

- 代表：高田知紀（兵庫県立大学）
副代表：齋藤優子（日本生活協同組合連合会）
吉良佳晃（吉良農園）
- 監事：池田拓也（灘中高等学校）
事務局長：後藤聡美（神戸大学）
- 運営協力組織：ESDプラットフォームWILL

*メンバーの所属内訳



ESD実践研究集会



● これまでの大会テーマ

- ✓ ESDへの期待と希望
- ✓ 多様なフィールドから立ち現れるESD～新しい暮らしを創造する～
- ✓ 大研究SDGs！
- ✓ 続・大研究SDGs！
- ✓ WITH コロナ社会のESD活動
- ✓ ネットワーキングの4次元化～新しいつながり方とSDGs～

ESDに関わる実践者・研究者・ユースが集い、議論と交流を深める場。2016年から実施。ESD実践研究集会をきっかけに、新たなコラボレーション企画やプロジェクトが生まれてきた。

ESDスタディツアープログラム

ESDに関心のある市民・ユースがESD推進ネットひょうご神戸の協力団体の活動にボランティアとして参加するためのポータルサイトを開発した。ユース組織「ESDプラットフォームWILL」がコーディネーターを務める。



ユースへの支援

「ESDプラットフォームWILL」の支援。推進ネットメンバーの専門的な知見や現場での関わり方をユースメンバーが実践的に学んでいる。実践者とユースとの関わりは双方の実践に影響を与えている。



■ 2025年度の主な成果

- ✓ 14th Global RCE Conferenceにおいて口頭発表2件・ポスター発表1件を実施。
→3件ともRCE Award 2025を受賞
- ✓ 推進ネットメンバーとESDプラットフォームWILLが協働したプロジェクトを展開。
 - 吉良農園とESDプラットフォームWILLの連携による農業体験プログラムの実施
 - コープこうべとESDプラットフォームWILLの協働による市民向けのESD関連イベントの実施

今後の課題

1. **ESDスタディツアープログラムの刷新**
ワーキンググループの組織化を予定。利用者が自身の学びを可視化できる仕組みづくりに取り組む。
2. **メンバーシップの拡充**
兵庫・神戸を中心に活動するNPO／市民団体、研究者の参画を促進し、実践研究の展開を図る。
3. **20周年に向けた企画づくり**
ネットワーク設立20周年(2027年)に向けて新たなプロジェクトを始動する。